

審査基準表

評価項目	評価基準	配点
1 事業内容及び実施方法		50 ／100
・ 実施方法の具体性及び実現性	・ 研修は、高齢者や障がい者等に対するバリアフリー対応に必要な知識を学ぶことのできる提案内容となっているか。	20
	・ 宿泊事業者及び観光施設、観光案内所等の周知・募集方法は具体的で適切か。	20
	・ 希望者に対するフォローアップは適切か。	10
2 事業実施主体の適格性		50 ／100
・ 知見、専門性等の有無	・ 提案業務に関する実績や知見、ノウハウを有しているか。	20
・ 実施体制の適格性	・ 業務が遂行可能な人員が確保され、県との協議に迅速・柔軟に対応できる体制が備わっているか。	10
・ 事業実施のスケジュール	・ 事業効果発現のため、適切なスケジュールを構築できているか。	10
・ 見積りの適正性	・ 業務に必要な事業費が、具体的かつ検証可能性をもって記載されているか。また、再委託を行う予定がある場合は、内容及び金額が妥当か。	10